

## 事業実績書

団体名	おおどのコミュニティ協議会
-----	---------------

## 1 地域づくりの活動方針(テーマ)

心豊かに暮らし続けることができるまちづくり「住んでみたいまち 訪れたいまち 働くところのあるまち」

## 2 今年度、重点的に取り組んだ視点(事業)

①	視点	連携強化・つながる活動の推進	
	事業名	地域情報の発信と広報活動事業	決算額 123,157円
		地域コミュニティ推進事業(つながり)	決算額 188,454円
②	視点	地域見守り活動の充実	
	事業名	大殿地区安心安全のつどい事業	決算額 70,120円
③	視点	地域個性を活用したにぎわいの創出	
	事業名	伝統文化の保存継承事業	決算額 1,201,023円

※今年度、実際に重点的に取り組んだ視点(事業)を記載しているため、②の事業名は事業変更計画書の記載と異なります。

## 3 今年度の重点的視点(事業)に対する評価

検証(成果、来年度以降への改善点等)	自己評価
① ホームページを刷新後、各事業報告に画像データも多く取り入れて情報発信してきた。引き続き、地域の会議や行事が一目でわかるホームページを目指し、構成団体や関係団体との連携を強化していきたい。 つながりでは研修(学校シリーズ)を通じた地域の皆さんの交流や新たな人材発掘を目指している。地域内の庭木の学校のほか、他地区(仁保)との連携で山の学校も開催できた。山の学校はすぐに定員に達し、参加者の感想も好評であった。次世代を担う若い家族世帯向けにまちづくり事業を知ってもらうきっかけとして、学校シリーズは成果があった。	◎
② 熊本で地震災害があったことから、「災害時、どうする」という危機感が部会協議の中心となってきた。大殿地区安心安全のつどい事業で意識啓発をどう進めるかという協議の中、非常時の持出品を考え備える工夫として、非常時出グッツベストテンクイズを実施することになった。ふるさとまつり会場の来場者にクイズに参加してもらい、非常時の心構えを考えるきっかけ作りにつながった。次年度は実施予定数を拡大していきたい。 なお、当初重点としていた、地域見守り活動事業は、「大殿サポート3ちよきマップ」の有効な活用方法などについて引き続き検討することとしている。	◎
③ 伝統文化の保存継承事業は、各町内会をはじめ、OTK(大殿中大殿地域に貢献し隊)や大勢のボランティアの協力によってつながりが広がっている。引き続き、「持続可能なもの」としていくために振り返りアンケートなどで意見集約を重ねて運営を工夫していきたい。	◎

◎(大変よくできた) ○(概ねできた) △(課題が残った) ×(全く出来なかった)

## 4 総括

第3期地域づくり計画に沿った活動2年目、連携団体の増加や新しい運営委員・部会員の参画があった。これを受け運営委員会で、「協働のまちづくりとおおどのコミュニティ協議会」や「つながる大殿七夕ちょうちんの灯事業」についての研修を実施した。運営委員会と専門部会(あんぜん・やすらぎ・にぎわい)の役割を再確認しながら進め、中間テストとして大殿のまちづくりクイズで振り返る工夫も行った。年間行事予定表や部会別事業スケジュール表の活用により、各事業は地域づくり計画に掲げた課題解決のための事業だという認識も深められてきた。出席者数にバラつきもみられるが、みんなで話し合い、「実施、検証、次へつなげていこう」という会議運営ができています。

引き続き、地域課題は部会からのボトムアップという視点を大切にして取り組んでいく。コミュニティ事業を知ってもらう、参加してもらう、参画してもらうという段階を踏んでつながっていけるよう、みんなで振り返りをしながら持続可能な事業運営を一步ずつ進めていきたい。

## 5 事業内容

### (1) 協議会運営

事業費	4,182,344円
事務局の運営体制	<p>(事務員等の雇用人数) 事務局長:1名 事務局員:2名</p> <p>(運営費の主な内容) 事務局人件費及び事務費</p> <p>(成果・評価) 事業と予算の進行管理、事務局業務の安定と効率化に重点に置いた運営に努めた。</p> <p>(今後に向けて) 引き続き事務局のスキルアップ、業務の見直しとマニュアル整備に努める。</p>

### (2) 地域振興

事業名	地域情報の発信と広報活動事業
事業費	123,157円
事業概要	<p>(実施内容) ホームページの刷新及びコミュニティだよりの発行。地域情報の収集と発信。</p> <p>(実施時期) 平成28年4月～平成29年3月</p> <p>(参加人数) 20人</p> <p>(成果) コミュニティだより及び刷新したホームページで、各部会の情報や事業の告知を定期的に発信できた。</p> <p>(評価) 情報発信は、事業の記録と地域内の情報共有の仕組みづくりという点で目標に達した。</p> <p>(今後に向けて) 現状ベースでの情報発信を継続していく。</p>

事業名	体育振興事業
事業費	244,870円
事業概要	<p>(実施内容) 地域スポーツ促進につながる大会開催への活動支援。</p> <p>(実施時期) 平成28年5月～平成29年3月</p> <p>(参加人数) 1,900人</p> <p>(成果) 町内親睦運動会等で活用する横断幕の整備。参加意識の高まりへとつながった。</p> <p>(評価) 地域スポーツ振興のため実行委員会と協力し、団体間の連携強化を視野に実施できた。</p> <p>(今後に向けて) 引き続き、関係団体と連携し、参加者や応援者を増やす工夫に努めたい。</p>

事業名	地域コミュニティ推進事業
事業費	1,230,583円
事業概要	<p>(実施内容) 地域内の各町内会を中心に各種団体との連携強化。活動拠点の充実。</p> <p>(実施時期) 平成28年4月～平成29年3月</p> <p>(参加人数) 500人</p> <p>(成果) 話し合い意識の醸成が図られ、組織運営が強化されてきた。 各団体との連携強化や事業見直し・統合に向けた事務局会議の開催を実施した。</p> <p>(評価) 会議の開催回数の見直しや参画した実感のある運営に向けた工夫が必要になってきた。 各団体がそれぞれの持ち分を活かし合う体制をさらに進めるコーディネート機能が必要。</p> <p>(今後に向けて) 地域活動の拠点として、各団体と地域住民をつなぐコーディネート機能を模索していく。</p>

事業名	地域コミュニティ推進事業(つながり)
事業費	188,454円
事業概要	<p>(実施内容) 研修(学校シリーズ・ものづくり講座)の開催。</p> <p>(実施時期) 平成28年4月～平成28年12月</p> <p>(参加人数) 100人</p> <p>(成果) 庭木の学校、ものづくり講座では参加者どおしの交流が図れた。山の学校では仁保地区との連携や交流が図られ、秋にはやすらぎ部会事業へ仁保地区からの参加もあった。</p> <p>(評価) 研修・学校シリーズは、参加者にたいへん好評であった。 継続実施することでさらなる地域住民の巻き込みが期待できる。</p> <p>(今後に向けて) 地域の良さや魅力の再発見と新たな人材の巻き込みにつながる活動を進めていきたい。</p>

事業名	地域コミュニティ推進事業(次世代育成)
事業費	171,766円
事業概要	<p>(実施内容) 成人式記念写真とメッセージ集の贈呈及び大殿地区ロードレース大会の活動支援</p> <p>(実施時期) 平成28年12月～平成29年3月</p> <p>(参加人数) 450人</p> <p>(成果) 新成人おめでとうメッセージ集は大殿小4年生や地域の皆さんに原稿を依頼し、部会員による手作り製本で思いのこもったメッセージ集ができ、写真とともに贈呈した。 ロードレース大会で振る舞われるうどんは、地域の有志グループがうどん作りを担当してくれるようになって3年目を迎え、雨天でレースは中止になったが、温かい交流の時間が持てた。</p> <p>(評価) やすらぎ部会や地域の有志グループが継続して参画・参加しており、地域ぐるみで次世代を育成しようという体制の一翼となっている。</p> <p>(今後に向けて) 現状ベースで持続可能な事業としていきたい。</p>

事業名	助成金交付事業
事業費	300,000円
事業概要	<p>(実施内容) 地域づくり計画に掲げた課題の解決につながる事業を実施する団体に助成金を交付した。</p> <p>(実施時期) 平成28年4月～平成29年3月</p> <p>(参加人数) 50人</p> <p>(成果) 助成金審査会において厳正な審査を行い、6団体に助成金を交付した。</p> <p>(評価) 助成金の交付実績と募集の広報を連続で行い、手続きは事務局による助言等で申請しやすいものになるよう努めた。結果、交付団体、交付金額ともに前年度より増加した。</p> <p>(今後に向けて) 助成金交付上限額の設定額を引き上げる。応募団体を増やすために細やかな情報発信に努めたい。</p>

### (3) 地域福祉

事業名	三世代交流事業
事業費	112,641円
事業概要	<p>(実施内容) 三世代交流ウォーキングの開催。なかよしフェスタ竹細工コーナー及び七草がゆ教室の昔遊びへの活動支援。三世代交流大殿ペタンク大会の開催。</p> <p>(実施時期) 平成28年10月22日、11月26日、平成29年1月7日、3月20日。</p> <p>(参加人数) 400人</p> <p>(成果) 三世代が交流しふれあう事業が実施できた。交流ウォーキングは試し歩きからコース決定、しおり作りなど部会で協議しながら進めた。雨天時メニューも用意していたので、急遽変更になっても対応できた。七草がゆ教室の昔遊びへ活動支援も参加したボランティアの皆さんが子どもたちとのふれあいを楽しんでいた。「大殿ペタンク大会」は、子ども会、体育委員会と連携して実施した。</p> <p>(評価) 三世代交流事業は、参加者やボランティアスタッフが楽しく交流できる場になってきている。事業の振り返りを早い段階で行うことで気づきを次年度につないでいくことが必要。</p> <p>(今後に向けて) 引き続き、交流機会の確保につなげるとともに、事業の振り返りを早い段階で行い、情報共有や次年度へのアイデア出しを行う部会協議を充実させていく。</p>

事業名	健康体操教室事業
事業費	44,280円
事業概要	<p>(実施内容) 行くっちゃ！おおどの健康体操教室への活動支援。</p> <p>(実施時期) 平成28年5月13日から平成28年11月25日</p> <p>(参加人数) 810人</p> <p>(成果) 高齢者の健康づくりに役立った。健康寿命を伸ばすことに意欲のある人が集まり、体操教室は延べ22回開催し、参加者に講評であった。</p> <p>健康づくりへの意識啓発と、仲間づくりから各町内地域で老人クラブ結成へとつながって行くことを期待している。</p> <p>(今後に向けて) 総合事業サービスBが始まることも踏まえ、事業整理もしながら取り組んでいきたい。</p>

### (4) 安心・安全

事業名	大殿地区安心安全のつどい事業
事業費	70,120円
事業概要	<p>(実施内容) 安全意識啓発を目的とした「大殿地区安心安全のつどい」開催。</p> <p>(実施時期) 平成28年11月13日</p> <p>(参加人数) 300人</p> <p>(成果) 災害時対策への意識啓発として、体験コーナーで新規にクイズを企画したほか、大声大会や非常食の試食など、当日の運営に県大生ボランティアやOTK(大殿中大殿地域に貢献し隊)の協力が得られた。</p> <p>(評価) ふるさと祭りとの同時開催による周知拡大、災害時非常持出しベストクイズなどを通じていざという時を考えるきっかけづくりの一歩になった。</p> <p>(今後に向けて) 意識啓発につながる体験コーナーの新企画が好評だったので、次年度も部会協議をしっかりと行って取り組んでいきたい。</p>

事業名	自主防災活動推進事業
事業費	0円
事業概要	<p>(実施内容) 自主防災についての勉強会等については本年度実施なし。</p> <p>(実施時期) 平成28年5月～平成29年3月</p> <p>(参加人数) 70人</p> <p>(成果) 災害時の意識啓発につながる勉強会の実施には至らなかったが、地区社協主催の防災に関する研修会に部会員が参加した。</p> <p>(評価) 自主防災活動推進のアイデアなど部会協議を深めていく必要がある。</p> <p>(今後に向けて) 他地区・行政・日赤など関係機関の取り組みについて情報収集を進めたい。</p>

事業名	地域見守り活動事業
事業費	70,044円
事業概要	<p>(実施内容) 見守りに必要な資材の整備(安全旗・啓発用横断幕)及び情報交換。</p> <p>(実施時期) 平成28年4月～平成29年3月</p> <p>(参加人数) 70人</p> <p>(成果) 見守り活動に必要な資材の整備、及び今後の地区全体での見守り活動に関する課題などについて部会協議を実施した。</p> <p>(評価) 大殿サポート3ちよきマップを活用した取り組みアイデアやデータの扱いなどについて、協議していく必要がある。</p> <p>(今後に向けて) 引き続き、地区全体での見守り活動となるよう情報交換を行うほか、マップを活用した取り組みや見守りに必要な資材の整備など部会協議を深めていきたい。</p>

事業名	反射鏡設置事業
事業費	50,000円
事業概要	<p>(実施内容) カーブミラー設置に対する補助</p> <p>(実施時期) 平成28年4月～平成29年3月</p> <p>(参加人数) 7人</p> <p>(成果) 要望調査の結果、申請のあった天花町内会について、反射鏡設置について法定外公共物等審査会の審査決定を受け補助を行った。</p> <p>(評価) 反射鏡設置の補助について法定外公共物等審査会において適正な審査を行った。</p> <p>(今後に向けて) 今後も継続して地域内の要望を集約していきたい。</p>

(5) 環境づくり

事業名	環境整備事業
事業費	45,560円
事業概要	(実施内容) 地域内の環境整備(作業資材費及び処分費) (実施時期) 平成28年7月7日 (参加人数) 40人 (成果) 庭木の学校での研修にあわせて環境整備を実施した。 (評価) 研修事業(庭木の学校)への参加者の声からも環境整備への関心は高い。 (今後に向けて) 引き続き、住みよい環境づくり、環境保全や美化意識の高揚に向けて、地域のニーズに沿った研修や環境整備を実施していきたい。

事業名	土木工事(法定外公共物・単市土地改良)
事業費	0円
事業概要	(実施内容) 平成28年度より土木工事(法定外公共物・単市土地改良)の取り扱いは市に返還した。 (実施時期) 平成28年4月～平成29年3月 (参加人数) (成果) (評価) (今後に向けて)

(6) 地域個性創出

事業名	伝統文化の保存継承事業
事業費	1,201,023円
事業概要	(実施内容) 地域内で開催される「祭り(ほたる祭り・ちょうちん祭り・ふるさとまつり)」の実施。 (実施時期) 平成28年5月27日・8月6日・11月13日 (参加人数) 1,000人 (成果) 前年度の振り返りアンケート結果を受けて、つながる大殿七夕ちょうちんの灯事業は、8月6日のみの実施に変更した。町内会をはじめ、OTK(大殿中大殿地域に貢献し隊)や大勢のボランティアの協力によって継続実施できている。 (評価) 地域のつながり、地域の誇り、地域への愛着が感じられる事業になった。 (今後に向けて) 引き続き、「持続可能なもの」としていくために意見集約を重ねて運営を工夫していきたい。